



# 台湾高等教育の国際化に関する 政策と現状について

梁忠銘（台湾：台東大学教授）

- 一. はじめに
- 二. 実施状況
- 三. 留学生現状
- 四. 推進効果と問題点について
- 五. 政策推動方向
- 六. 台東大学の事例について
- 七. 結び

# 一、はじめに

## なぜ高等教育国際化に必要？

### 1. 国際化の環境づくり

学校の多元文化、国内学生の国際視野をひろめ、高等教育及び学術の国際競争力を高め、各国優秀な学生を招き、世界通用の人才を養成する。

### 2. 国際教育産業の参与

### 3. 国際社会に貢献、台湾主體性の影響

## 二、実施状況

### (一) 経緯

1. 2001年《大学教育政策白皮書》における「大学教育国際化不足」を指摘
2. 2003年8月26日行政院「教改跨部會協調會報」を開き、「宏觀高等教育方案」において、「我国大学競争力及吸引外国学生的策略」を提出。
3. 2004年7月28日に行政院院會で院長指示：「外国学生來台留学拡大」，「国家の發展重点計画を入れ」
4. 3期12年留学生政策の目標策定
5. 2016年に国際学生(含僑生)在台留学人數(高等教育階段)の目標設定4万人(2016年-2万6,725人，毎年成長約3千人)

# 政策推進予定

- 第一期(2004-2008)：礎整備期:国際学生  
の就学及生活輔導環境構築、對外留学市  
場動向の把握
- 第二期(2009-2012)：穩健成長期:国際学  
生の質と量兼備国際化教育の延伸(中小学)
- 第三期(2012-2016)：成熟發展期:台湾留  
学(短期交換及華語研習を含)全球の佈局  
及び深める

## (二) 推進組織

### 1. 行政組織

(1) 各大学院校に高等教育国際合作基金會を共同創設する

(2) 部分の大学院校が国際事務センターを設立

(3) 教育部の補助で大学院校が海外に台湾教育センターに創設

## 2. 具体政策

(1) さまざまな国際課程を設置

雙聯学位

国際課程コース

英語課程コース

海外課程コース

## (2) 海外台湾教育センター拠点及び運営機構

ベトナム-河内(文藻外語学院)、

胡志明市(国立暨南国際大学)

タイ-曼谷(国立台湾師範大学)

清邁(国立中興大学)

マレーシア-吉隆坡(国立彰化師範大学)

インド- 新德里(崑山科技大学)

インドネシア-雅加達(国立暨南国際大学)

カンコク-首爾(銘傳大学)

モンゴル-烏蘭巴托(銘傳大学)

## (3) 関係法規の整備

- \*.外国学生來台就学辦法
- \*.台湾奨学金作業要点
- \*.外国学生奨学金核撥作業要点

## (4) . 補助制度 :

- \*. 教育部から大專院校及び附設華語教育センターの設置を補助
- \*. 教育部から大学校院擴大招收外国学生補助計畫を奨励
- \*. 大学院校外国学生のため産業研究發展修士コースを設置する推進実施要点

## (5) そのた

海外教育博覧会海出展

外国学生の援助

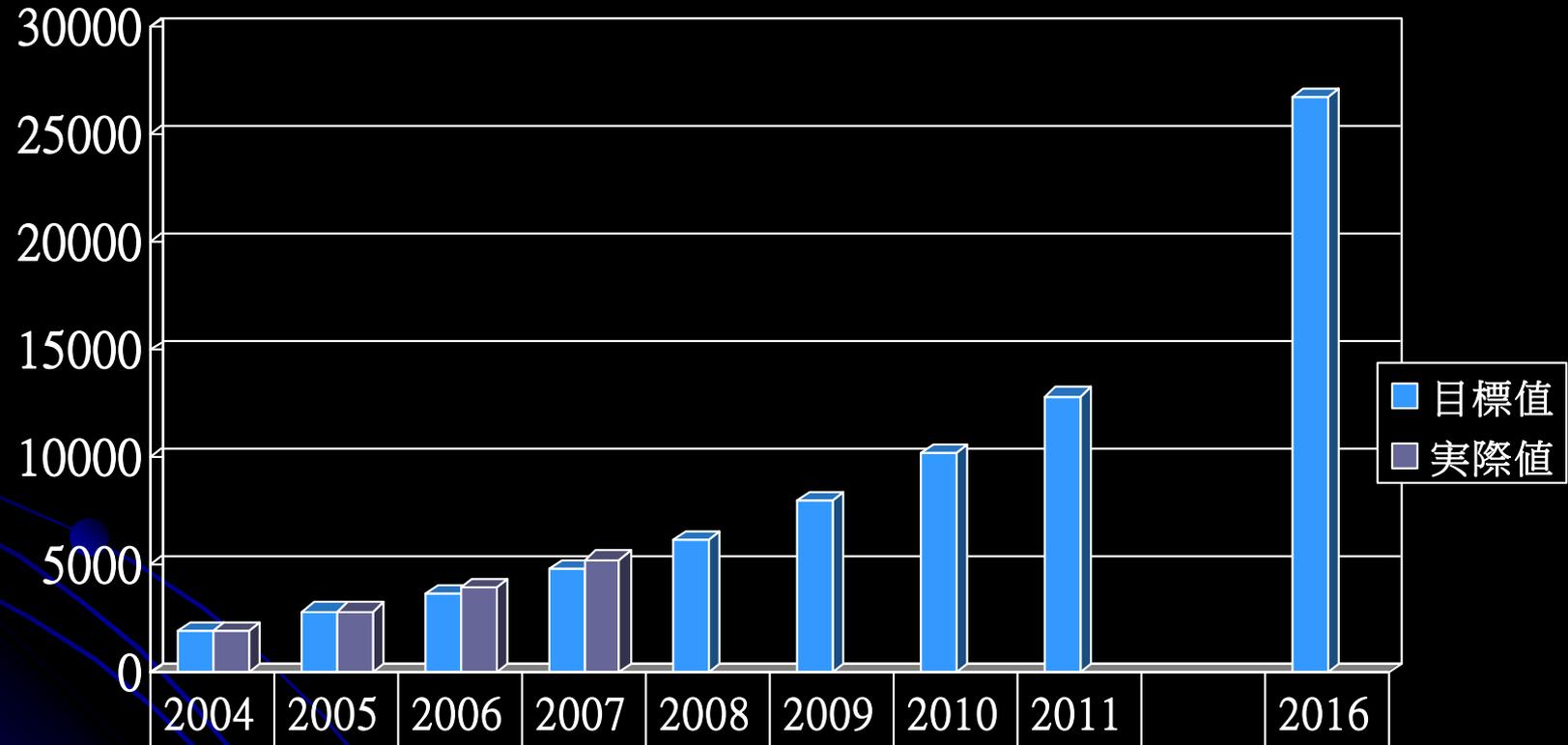
中国語の学習施設を整備

いろいろな外国学生奨学金を設置



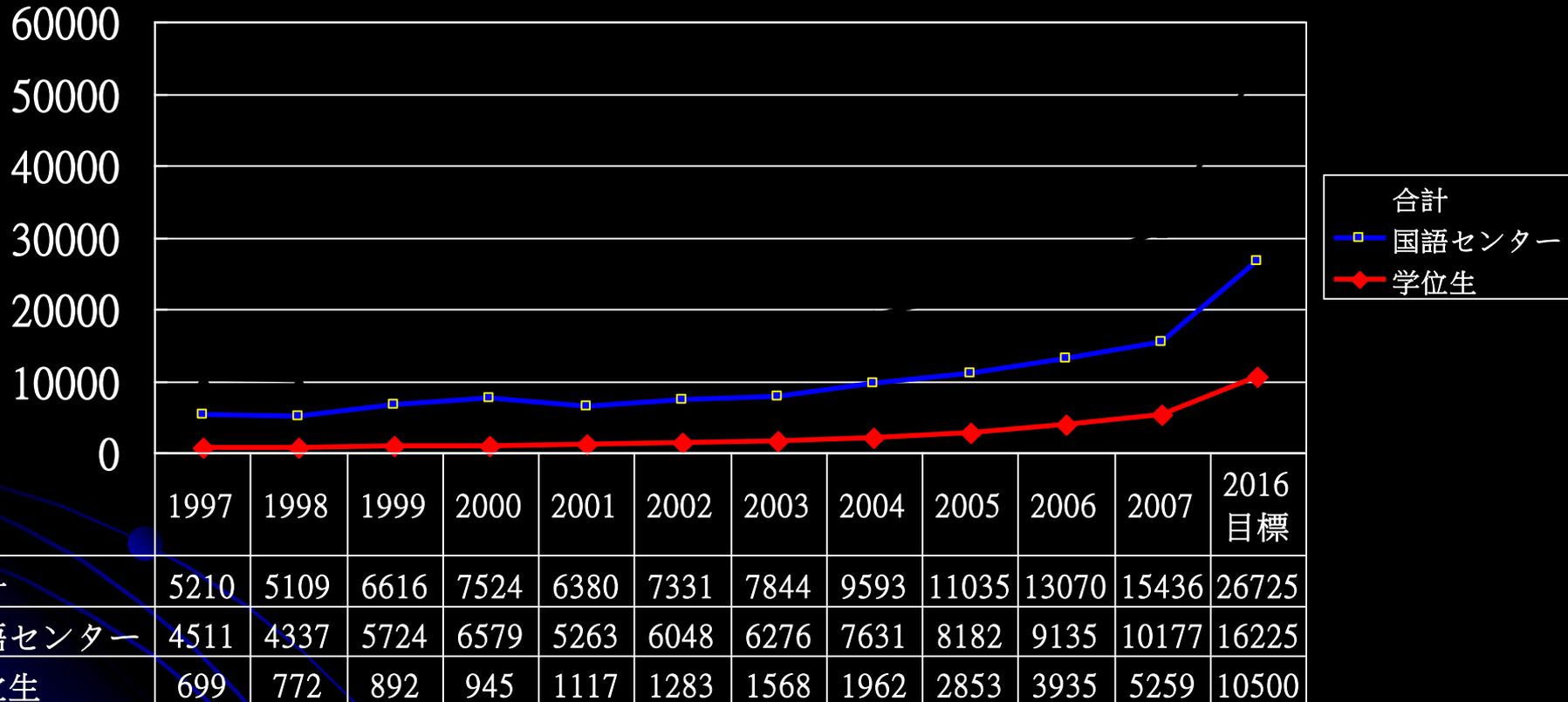
# 三. 留学生現狀(外国学生学位を取得人數)

## 1. 2002~2011年外国学生(学位)目標與實際人數

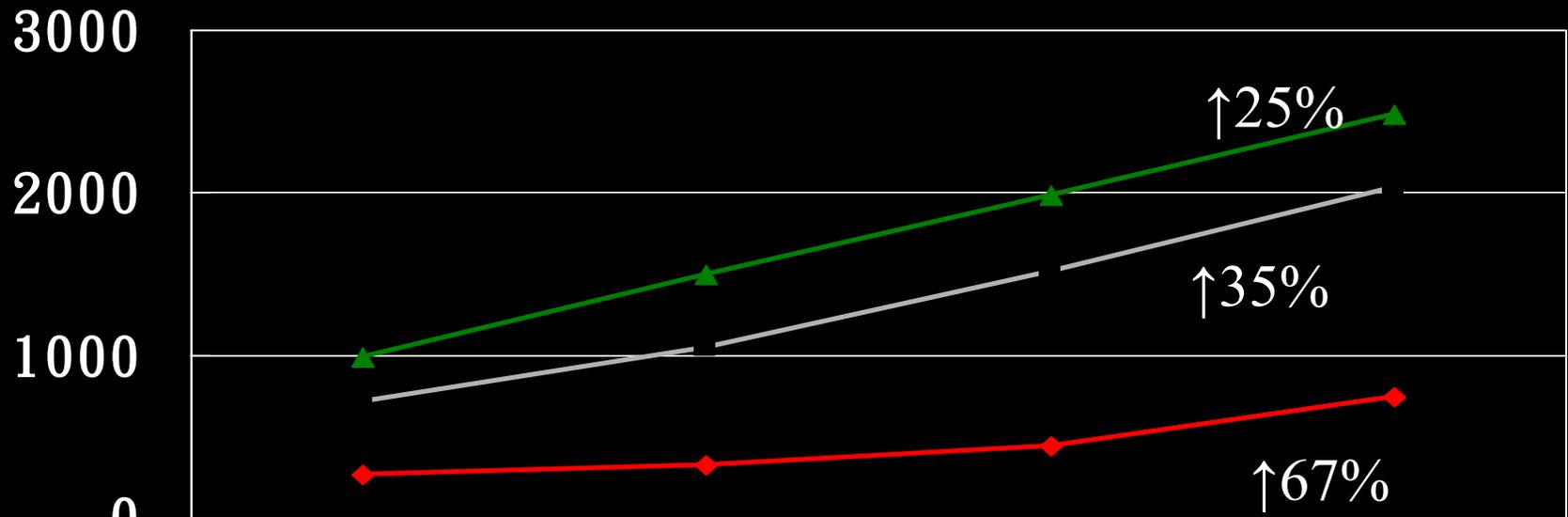


目標值	1962	2853	3700	4800	6200	8000	10200	12830		26725
實際值	1962	2853	3935	5259						

## 2. 1997-2007年外国学生來台就学

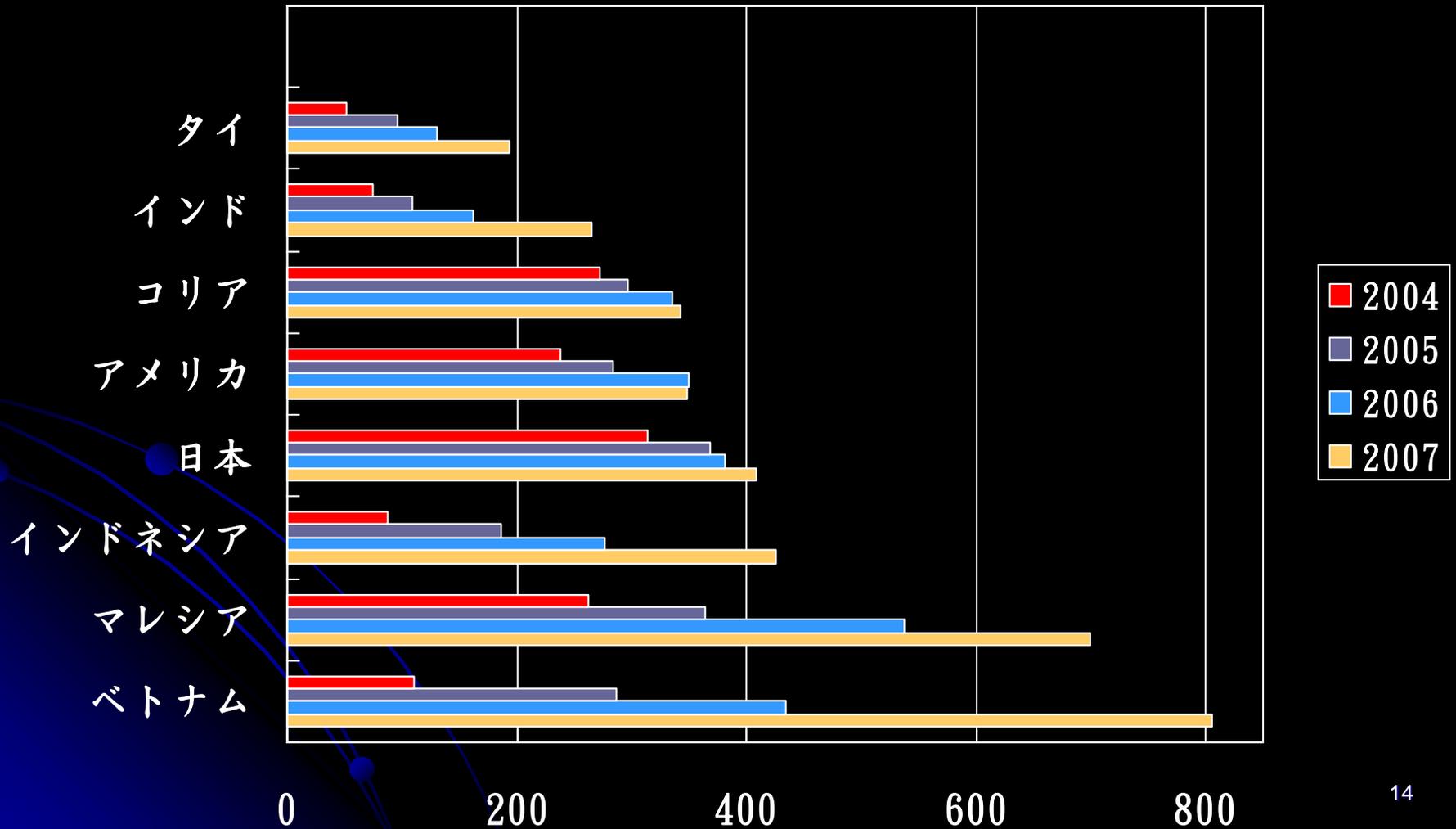


# 3. 93~96学年度外国学生学位别统计表

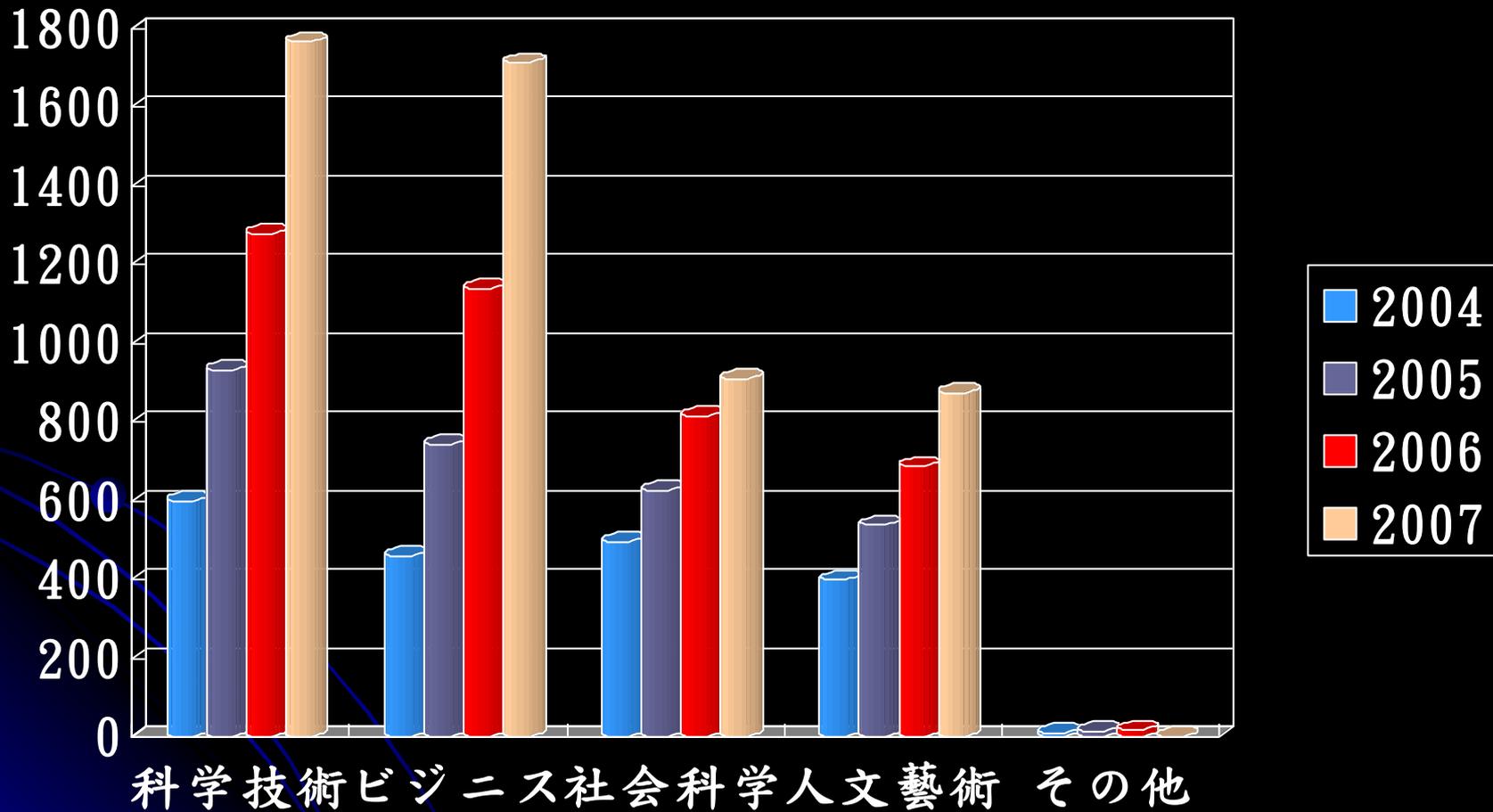


	2004	2005	2006	2007
◆ 博士	260	318	444	743
■ 修士	715	1043	1511	2033
▲ 学士	987	1492	1980	2483

# 4. 2004~2007年主な外国学生(攻讀学位)人数統計表 (2007年度外国留学生主な国概況)



## 5. 2004-2007年度外国学生(学位)専攻別表





## 6. 2007年度主な国家留学生就学領域人数

番号	国別	科学技術	社会科学	人文藝術	ビジネス	その他	合計
1	ベトナム	249	104	44	409	-	806
2	マレーシア	178	277	160	85	-	700
3	インドネシ	201	72	50	102	-	425
4	日本	55	127	162	65	-	409
5	アメリカ	89	80	64	114	1	348
6	韓国	30	133	104	75	-	342
7	シンド	198	11	4	52	-	265
8	タイ	73	45	24	52	-	194
合計		1073	849	612	954		

## 四. 推進効果と問題点について

### (一) 現状

- 外国学生は約有24%台湾政府奨学金で学位取得
- 約2.6%語学研修のため来台
- 外国学生学位を取得人数大幅で上昇, 言語研習及び交換生人数にも成長している。
- 外国学生は主なアジア国家であり; アメリカ及び歐洲地域には短期交換及び言語習得を中心とする。
- 国別数は2002年60国, 61校。2007年100国を超え109校); 主な留学生国別: ベトナム、マレーシア、インドネシア
- 外国留学生専攻領域は科学技術及びビジネス分野。
- 外国留学生留学目的成長比率: 博士67%、修士35%、学士20%(2006/2007学年度比較)。

## (二) 総体効果

- 量的目標を達成しつつある
- 関係部会の統合、留学生受け入れ環境を整備しつつある：台湾奨学金計画(外交部/行政院科学委員会/經濟部/教育部)、外国学生留学期間実習及び卒業就業に関する法規の改定(勞委會)、外国学生入境簽證及居留(外交部/内政部移民署)
- 招收外国学生奨補助機制建立：外国学生奨学金制度、大学校院招收外国学生補助奨励、技專校院国際交流計畫補助
- 大学校院国際化校園環境：国際課程、雙聯学制、英語課程、境外專班、海外教育展、設置外国学生奨学金、外籍学生進路指導、華語研習
- 高等教育輸出全球佈局：財團法人高等教育国际合作基金會を成立、成立海外台湾教育中心の企画

### (三)問題点

- 外国学生の人数的に目標，質的目標が欠如。
- 校側が普遍的な外国学生募集及び就学進路に関する国際事務人才の欠如，尚且つ担当者交替頻繁。
- 各大学の国際学生に関する政策は統一されず。



# 五、政策推動方策

# 1. 補助制度の整備

- 各校目標及推進方案の策定：各大学校の交換生、華語生及び実習生の募集に関する具体方策の策定。
- 各大学の国際教育に関する受け入れ制度にたいして、その内部及び外部評価の制度を
- 実績に対する評価の奨励制度の確立する。例えば、補助金及び「台湾留学」推薦校(系所)リストの作成。



## かつ教育部2005-2008 国際化教育重点：

- (1) 全英語教育授業の開設を奨励。
- (2) 外国大学学術交流を強化する。
- (3) 大学雙語教育環境の整備。
- (4) 雙聯学制の課程と教師及び学生の交換。
- (5) 世界級的研究と授業を開設，大学資源統合と連携。
- (6) 国際一流大学の重点補助、競争力ある学科及び学際的研究センターを設立。
- (8) 將增加台灣奨学金の増加。
- (9) 外国学生奨学金設置を奨励，留学人數十年十倍に促進。
- (10) 外国留学を奨励，積極的「公費留学」、「自費留学」、「留学ロン」及遴選「外国政府及び機構奨学金の整備」など措施，国内学生外国に留学を奨励。

## 2. 「台湾留学」に関する広報方法の検討

- 高等教育国際合作基金會（ FICHET ）の役割。
- 国内外国際学生募集の企画及び宣伝。
- 国際教育博覧会の企画及び参加。
- 海外台湾教育展覧会の開催，募集宣傳。
- 台湾国際教育に関するホームページの整備。
- 国際教育に関する政策及び諸制度の統合。

### 3. 国際学生管理及び指導方法の 整備

- 外国学生に関する相談口の設立
- 外国学生に関するデータの。
- 帰国する留学生情報の提供制度
- 外国学生学習経歴及び連絡先データの把握
- 国際学生援助制度及びシステムの整備



## 4. 国際優秀青年の来訪及び研修制度の創設

- 大学と産業との連携制度で国際優秀青年の来訪及び研修制度の整備。
- さまざまな優遇措置を講じ、国際競争を有するカリキュラム、短期研習課程の提供及び解説。



## 5. 海外台湾教育センターの統合及び運用

- (1) 諸海外台湾教育センターの連携と協力
- (2) 各大学との連携、共同プログラムの開設
- (3) 台湾高等教育及び華語研習の輸出に関する方策の検討
- (4) 海外(或地区)と台湾發展国際交流の基盤整備及び趨勢の把握

## 6. 学生の国際経験と視野を広げ

- 国外青年の來台交流活動の実行
- 国内学生海外に研習/実習の参加
- ホームステイ-国際学生に受け入れする家庭の制度の構築，海外留学生に接する能力を高める。
- 小中学校及び高等学校との連携，国際教に関するカリキュラムの開発。

## 7. 外国学生授業料及び諸費用制度 の検討

- 外国学生授業料の計算(各大学に決め
- 留学生国内に就職に関する協力と制度の  
検討

## 六、台東大学の事例について

- 台東大学は台湾東にあり、台東県唯一の大学，前身は台東師範学院で、2003年台東大学となり、師範学部（教育学系(所)、社會科教育学系、幼兒教育学系(所)、特殊教育学系、體育学系、數位媒體與文教產業学系。）、理工学部（資訊工程学系、資訊管理学系、数学学系、应用科学系、生命科学系、生命科学研究所）、人文学部（華語文学系、美術產業学系、音樂学系、英美語文学系、身心整合與運動休閒產業学系、公共與文化事務学系、南島文化研究所、兒童文学研究所、區域政策與發展研究所）三つの学部に構成され，学生人数は約4000名、院生約1000名です。このほか，付属幼稚園、付属小学校、付属体育高等学校（6年一貫）、付属養護学校（建設中）があり、台湾唯一なすべて学校を完備な大学。

- 台東大学は国際化の趣旨をそって、2012年3月まで、8ヶ国と学術交流が締結され、16海外の大学と交流している（表1）。
- 2000年以後中国との交流が進んで、現在と中国の23校の大学と学術交流している。その中に、日本と実質な交流が最も進んでいる。

表1 台東大学と外国交流締結校一覽表



Country	Sister schools	Sister schools
USA 美国	California State University, Fullerton 加州州立大学Fullerton分校	University of Hawai'i at Mānoa 夏威夷大学
	University of the West 西來大学	California State University, Long Beach 加州州立大学長堤分校
	Wheelock College 威拉克学院	
JAPAN 日本	Graduate School of Education, Tohoku University 東北大学大学院教育学研究科	Sendai University 仙台大学
	Biwako Seikei Sport College 日本琵琶湖成蹊體育運動大学	
KOREA 韓国	Sunchon National University 順天大学	Silla University 新羅大学
UK 英国	The Institute of Education, University of London, UK 倫敦大学教育学院	
INDONESIA 印尼	Udayana University 巴厘島Udayana大学	
TURKEY 土耳其	Ataturk University 阿塔圖克大学	
VIETNAM 越南	The University of Social Science & Humanities- Vietnam National University in HCMC 胡志明国家大学人文社會大学	College of Foreign Language- University of Da Nang 峴港大学外語学院
MALAYSIA 馬來西亞	Universiti Tunku Abdul Rahman (UTAR) 拉曼大学	



表2 台東大学と中華人民共和国大学との学術締結校

中文校名(英文)	中文校名(英文)
北京師範大学Beijing Normal University	西南大学Southwest University
東北師範大学Northeast Normal University	首都師範大学Capital Normal University
瀋陽師範大学ShenYang Normal University	鄭州大学ZhengZhou University
廣州大学Guang Zhou University	河南大学Henan University
浙江師範大学ZheJiang Normal University	蘭州大学LanZhou University
上海師範大学ShangHai Normal University	蘭州理工大学LanZhou University of Technolog
雲南大学Yunnan University	昆明学院KunMing University
雲南師範大学Yunnan Normal University	海南師範大学HaiNan Normal University
廣西民族大学Guangxi University for Nationalities	河南科技大学Henan University of Science and Technology
大理学院Dali University	中国音樂学院China Conservatory
廣西師範大学Guangxi Normal University	華中師範大学HuaZhong Normal University
陝西師範大学Shaanxi Normal University	



# 台東大学国際教育に関する 奨励措置

一、行政担当：2011年に国際交流事務センターを

二、関係法規

- (1) 国立台東大学学生出国進修奨学金辦法
- (2) 国立台東大学学生申請出国進修奨助学金外国語能力最低標準
- (3) 国立台東大学外国学生奨助学金実施要点
- (4) 国立台東大学前往国外交換学生作業要点
- (5) 国立台東大学奨励學術研究活動實施辦法

## 七、結び

- 国際学生の質を高め，国際学生に対する社会的印象を高め。
- 教育内容と方法の開発，国際学生との交流機会。
- 国際教育に関する諸制度の検討
- 国際学術交流に専門担当者の育成
- 学産官に関する連携体制の構築



どうぞご指導